

報道機関各位



## 日本インダストリアル・エンジニアリング協会 (略称:日本IE協会)と日本生産性本部が事業統合

公益財団法人 日本生産性本部

日本インダストリアル・エンジニアリング協会(会長:中西宏明(株)日立製作所執行役社長)と日本生産性本部(会長:牛尾治朗 ウシオ電機(株)取締役会長)は、2011年4月に事業統合することで覚書に調印しました。事業統合後も日本IE協会の活動は「日本IE協会」の名称で行います。

日本IE協会は、大手製造業を中心にIEの教育・普及・発展に取り組んできました。

日本生産性本部は、全産業を対象に、経営者教育、労使関係近代化、などに取り組んできました。事業統合後は、製造業のみならずあらゆる産業へのIE思考・手法の普及を図り、わが国の生産性向上を推進していきます。また、アジアを中心に海外企業へのIEの普及を推進し、グローバルな活動を強化していきます。

### 日本IE協会 中西会長談話



IEの科学的管理手法は過去50年間の日本の高度経済発展、中でもモノづくりを中心とした多面的な活動の土台部分を支えてきました。両団体が事業統合して、相互補完と相乗効果を発揮することにより、これまで製造業を中心に蓄積してきた貴重なIE資産を製造業はもとよりサービス産業をはじめとするあらゆる産業に展開できる。これにより日本の産業が再び元気になることを期待する。

### 日本生産性本部 牛尾会長談話



長い間協力関係にあった2つの団体が事業統合し、日本のIEの更なる発展に貢献できる体制が強化されることは喜ばしい。いまや製造業のみならずサービス産業をはじめあらゆる産業でIEの発想・手法を活用し生産性向上を図る必要がある。そのことがわが国産業の競争力を高めることにもなる。

【お問合せ先】公益財団法人 日本生産性本部 総務部 担当:小林

TEL03-3409-1112 FAX03-3409-1986

<http://www.jpc-net.jp/>

### 日本 IE 協会概要

1959年、日本生産性本部が米国へ派遣した第一次 IE 専門視察団（団長：土光敏夫氏）、その後の米国からの IE 専門家の日本への招聘を契機に、日本生産性本部から IE 部門を分離し設立。IE に関する「産」「学」一体による教育訓練活動や研究活動、情報提供などを通じ、IE の普及と IEr（インダストリアル・エンジニア）の育成、わが国産業の生産性向上と経営合理化に貢献してきた。

- ・会長 中西宏明（㈱日立製作所 代表執行役 執行役社長）
- ・年間事業規模 1.5 億円、職員数 10 名。

### 日本生産性本部概要

1955年、閣議決定により設立。企業、労働組合、学識者による「三者構成」が特徴。戦後の日本経済の自立と発展に貢献してきた生産性運動推進の中核組織として、産業界を中心に生産性向上と国民生活の向上に大きな役割を果たしてきた。

- ・会長 牛尾治朗（ウシオ電機㈱ 取締役会長）
- ・年間事業規模 120 億円、職員数 350 名。

以上